

おじいちゃん・おばあちゃんへ



2学期がはじまりました。子どもたちは毎日元気に登園してきてくれています。夏休み前から育てているアサガオは酷暑を乗り越え、この厳しい残暑の中でも毎朝大きな花を咲かせてくれています。

9月15日は敬老の日。お家の方が用意してくださった葉書に大好きなおじいちゃん・おばあちゃんへ、そのアサガオの色水を使って旬の果物「ぶどう」をかきました。



色水作り♪

いろがでてきた!

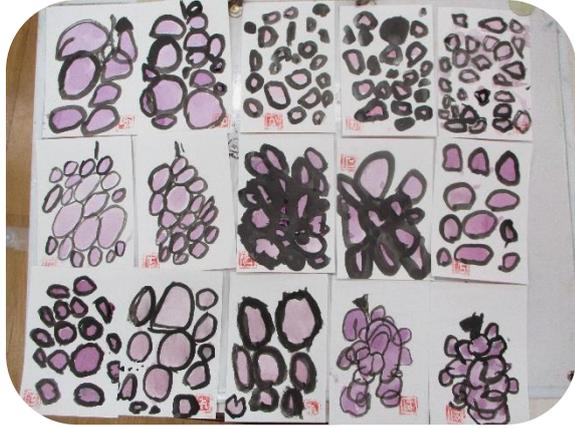
おやすみのときな、おじいちゃんとおばあちゃんのところいってん!ご飯作ってくれた!



おばあちゃんの家でブドウ食べた!

夏休みにおじいちゃん・おばあちゃんと過ごす機会があったようで、皆嬉しそうにお話してくれました♪

＼じゃじゃーん！／



いざ!投函!
近くの郵便ポストまで歩き、自分で投函しました♪

かぎのあな
ほんとうに
あった!



手紙がどのように配達されるのか、絵本で知ってから出発しました。



絵本を見て「ポストの鍵を開けて中の手紙を取りに来る」と知った子どもたちは、早速ポストの鍵穴を発見です。

背伸びをして丁度届く高さのポストでした。「おちていった!」「ほんとうにとどくのかな〜」なんて声も聞こえながら、ひとりひとり投函しましたよ♪



2学期に入り、子ども達からは毎日のように家庭での出来事やお家の方の話が出たり、「友達」の存在が大きくなったりしつつあります。そんな子ども達と「敬老の日」をきっかけに身近な人への気持ちの伝え方や、思いやる気持ちってどんなこと?と考える機会を持ちたいと葉書制作を取り入れ、皆で話をしながら進めてきました。おじいちゃん、おばあちゃん、子ども達が心を込めて作った葉書は届きましたでしょうか?



らみぐみ